

平成30年度（第21回）
山口県高等学校ゴルフ選手権大会
山口県中学校ゴルフ選手権大会
実施要項

主催：山口県高等学校ゴルフ連盟
後援：山口県ゴルフ協会

開催日 平成30年12月26日（水）
開催場所 宇部72カントリークラブ 万年池東コース
〒754-1277 山口県山口市阿知須2423-1
TEL 0836-65-3211

1. 競技規則 日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。
2. 競技方法 (高校男子) 18ホール・ストロークプレー
(高校女子) 18ホール・ストロークプレー
(中学男子) 18ホール・ストロークプレー
(中学女子) 18ホール・ストロークプレー
3. タイの決定 18ホールを終わり第1位がタイの場合は、競技委員長の指定するホールにおいてホール・バイ・ホールのプレーオフを行い、即日優勝者を決定する。
4. 使用球 日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているもの。
5. 競技の終了時点 本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
6. 参加資格 山口県の高등학교・中学校の在籍者
参加希望者で主催者が審査承認した者
7. 賞
(高校男子の部) 優勝楯と賞状（第1位～第3位）
(中学男子の部) 優勝楯と賞状（第1位～第3位）
(高校女子の部) 優勝楯と賞状（第1位）
(中学女子の部) 優勝楯と賞状（第1位）
※本競技の男子15歳～17歳の部の上位3位タイと男子12歳～14歳の部の優勝者(国体参加資格にもとづく。プレーオフの場合タイを含む)には、平成31年度国民体育大会山口県代表選手選考会への出場資格を与える。
8. 参加料 2,000円（*試合当日受付で支払うこと）
9. 参加申込 所定の申込書に必要事項を記入し、申し込むこと。
〒747-0813 防府市東三田尻1-2-14
誠英高等学校内
山口県高等学校ゴルフ連盟
10. 申込締切日 12月7日（金）17時必着のこと
11. プレー費用 2,000円（各自精算すること）
12. 開会式 12月26日（水）午前8時30分～ ※必ず出席すること。
13. 指定練習日 12月25日（火）
※組み合わせは大会本部で行いますので、参加申込書に練習ラウンド希望の有無をご記入ください。（料金3,000円）
14. 問い合わせ 山口県高等学校ゴルフ連盟 誠英高等学校内 渡辺 芳雅 迄
TEL 0835-38-5252
FAX 0835-38-5353
携帯 090-8714-4822

平成30年度（第21回）
山口県高等学校ゴルフ選手権大会
山口県中学校ゴルフ選手権大会

開催日：平成30年12月26日（水）
開催コース：宇部72カントリークラブ
万年池東コース
主催：山口県高等学校ゴルフ連盟
後援：山口県ゴルフ協会

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 使用球の規格
『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(B)1b』を適用する。（ゴルフ規則177ページ参照）
3. 競技の終了時点
本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
4. ホールとホール間での練習禁止
『ゴルフ規則付I(B)5b』を適用する。（ゴルフ規則181ページ参照）
5. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b、c、dに従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホール間にいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格。（ゴルフ規則6-8b注）
 - (3) プレーの中断と再開の合図について
「通常のプレー中断」：短いサイレンを繰り返して通報する。
「険悪な気象状況による即時中断」・「プレーの再開」：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
なお上記のほか、本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。
6. 移動
正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付I(B)8移動』を適用する。（ゴルフ規則183ページ参照）
例外として、プレーヤーは、プレーヤーの球がOBや紛失球となり、元の位置から球をプレーするために戻るときおよび打ち直したあと球が止まった地点までは移動用の機器（乗用カート）に乗ることができる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(OB)の境界は白杭をもって標示する。なお、現にプレーしているホールのOBの境界を越えて、他のホールに止まった球はOBの球とする。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭又は赤線をもって限界を表示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 「指定ドロップ区域」の設定
次のホールで、ラテラル・ウォーターハザードに入った場合、1打付加して「指定ドロップ区域」よりプレーすることができる。ドロップした球が2クラブ以内（ホールに近づいても）に止まった場合、そのままプ

レーしなければならぬ。(No. 3、No. 7、No. 11、No. 12、No. 16)

5. 排水溝は動かさない障害物とする。人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。
7. 樹木保護の為の巻物施設(巻網など)はコース不可分の部分とする。
8. 舗装道路および電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道に接する裸地は、道路と同じ取り扱いとする。
9. スレーザグリーンで、地面に自分で作ったピッチマークに球がくい込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にてできるだけ近い所にドロップすることができる。
10. イノシシにより、掘りおこされたと思われる部分は修理地とする。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 競技者は指定のスタート時刻の10分前にはティーインググラウンド付近に待機すること。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
4. コース内では携帯電話の持ち込みを禁止する。
5. 危険防止のため、着帽のこと。
6. スタート前の練習は1人1コイン、30球を限度とする。
7. 競技委員会は、天候の状況等により、競技を短縮することがある。

競技委員長

